

WakU²中部支部

オンライン若手技術者懇談会 2021.12.3 Fri



THEME 未来、夢、10年後の自分予測

自動車関連のさまざまな分野で活躍する若手技術者（25～29歳の若手技術者を募集）の方々が、所属会社、経歴を超えて情報を共有し、参加者相互の研鑽と交流の場となるよう、毎年1回若手技術者懇談会を開催しています。

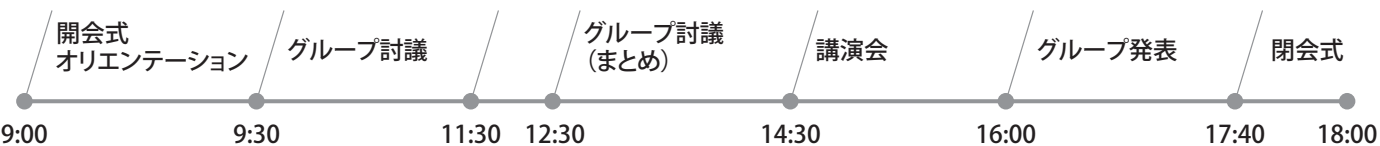
2019年度までは、邦和セミナープラザにて2日間のスケジュールでリアル開催していましたが、2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、残念ながら開催を断念いたしました。2021年度は、新型コロナウイルスの影響が継続している中、実際に現地で話し合うことはできませんでしたが、Teamsを活用することにより参加者

相互の情報共有、交流を図ることができました。

テーマも「若手技術者の悩みと解決法」から「未来、夢、10年後の自分予測」へと変更し、より前向きに自分の未来を創造しやすいものにしました。

参加者は12名でタイムスケジュールは下記の通りで実施しました。従来のリアル開催では、グループ討議→講演会→自由懇談会→グループ討議→グループ発表という流れで実施していたのに対して、グループ討議→講演会→グループ発表にして、オンライン開催でコロナウイルス感染対策をしつつも話し合いの時間を確保するようなスケジュールとしました。

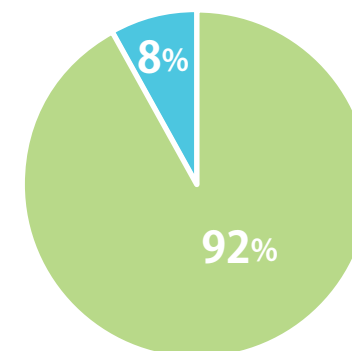
TIME SCHEDULE



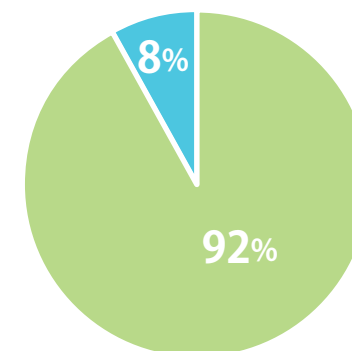
参加者の声

- 多様性（他社の状況）に富んだ意見があった。（設計業務）
- 時間を有効活用できるオンラインで参加ができて有意義だった。（生産技術業務）
- 同世代の人の悩みは同じものが多く、共有できて有意義だった。（設計管理業務）
- 新しい視点・考え方を知ることができた。（システム開発業務）
- 同業他社であっても同じような問題や悩みを抱えており、共有して議論できたことは有意義だった。（開発業務）

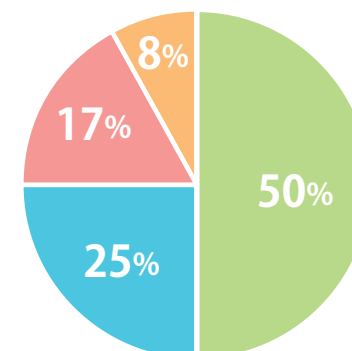
DATA



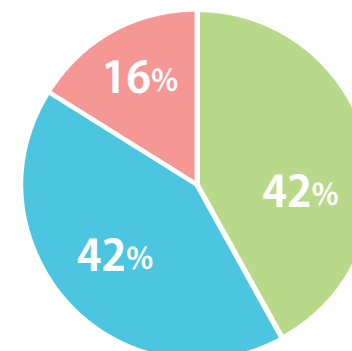
[参加して]



[グループ討議]



[講演]



[オンライン開催]

参加者数
12名
7社

- 有意義だった
- まあまあ有意義だった
- 普通
- 少しは有意義だった
- 参考程度

懇談会への参加については、「自分の目標ができてよかった。」、グループ討議については、「同業他社の方の意見は有意義だった。」、講演については、「見方・考え方を変える機会になった。」、「時間を有効活用できるオンラインで参加ができて有意義だった。」などの意見が多く寄せられました。どの項目についても有意義だったとする回答が75%以上となっており、オンライン開催でも講評であった。